

<基本情報>

所在地：宮崎県えびの市

<農場概要>

- 面積：約20ha（うち有機JAS認証取得：約3.5ha）
- 従業員：17人（代表役員含む）
- 栽培品目：主食用米、オクラ、カボチャ、ピーマン、ごぼう、キャベツ、ほうれん草、じゃがいも、ぶどう、イチジク、柿、栗、きんかん等



<有機農業に取り組むきっかけ>

- 会長の本坊照夫氏が、昭和46年に就農した際、農薬使用が原因と思われる体調不良に陥った経験から、徐々に取組を進め、**昭和58年から本格的に開始。**

<販売について>

- 自宅に隣接する直売所「笑美農(えびの)市場」で、自社生産の米・野菜のほか、味噌、梅干し、あくまき等の加工品も販売。また、**平成30年5月に、6次産業化・地産地消法に基づく総合化事業計画の認定を受け、玄米コーヒーを開発・販売。**
- 道の駅えびの、宮崎県内のスーパー等に、真空パックした米（商品名「笑顔米」）、生鮮野菜、加工品を納品するとともに、「笑顔米」等をインターネットを通じ直接販売。



<病害虫対策・除草対策・土づくり>

- **病害虫対策**
土づくりをしっかり行うことが一番大切。土がよくなると植物体が強くなるため、大きな被害が発生することはない。
- **雑草対策**
雑草がまだ小さいうちに、手押し型管理機や乗用管理機による早めの畝間中耕を行っている。
- **土づくり**
牛糞に、籾殻、海藻、木炭、カニ殻、竹パウダーなどを混合し、2か月間発酵させた中熟(中心温度40℃程度)堆肥を圃場に撒き、1か月程度土になじませる。

<苦労しているところ>

- 自社農産物の販売先の確保のほか、除草作業(全作業時間の約半分を占める)、長年試行錯誤を重ねてきた土づくり。
- 有機栽培を志す農業者の育成方法を確立していくこと。

<今後の対応>

- 畜産農家と連携してえびの市一体となり有機農業を推進していくことや、県内の業者と連携して有機農産物を原料とした加工品（地ビール、甘酒等）の開発・販売。



【お問合せ先】TEL. 0984-33-1610

ホームページ：<https://ebinoitiba.com/>